

令和3年度 第1回常任幹事会

1 日 時 令和3年6月4日(金) 19:00~20:30

2 場 所 三宮センタープラザ 西館6階 第5会議室

3 出席者 濱村会長、山下副会長、古川副会長
常任幹事(能沢、山下、溝口、井上、浅野、竹本、森田、上田)
※ _____: WEBにて会議に参加

4 議事内容

(1) 令和2年度総会(資料1-1, 1-2)

- ・コロナ禍での総会であったため、会員・学生等の参加者が少なく、Webへの対応にいくらか問題があった。
- ・今年度もコロナ禍の状況を勘案して、開催形式等を検討していく。Web形式を取り入れる場合、令和2年度総会の問題点等を踏まえて対策を講じる。

(2) 常任幹事の引継(資料-2)

- ・以下のことを含め、各担当で最終確認したうえで引継書類とする。
 - 9月発行の暁木会ニュースをKTC機関誌に同封して発送すること。
 - 会費徴収にあたり、銀行振込もあること。
 - KTCからの寄付金(交付金)があること。
 - 運用基金に関して記載漏れがあること。

(3) 令和3年度第1回役員会(資料-3)

- ・役員会の開催方法は、対面形式を原案とし、大学代表等と協議を踏まえ決定する。
- ・役員会は、昨年度と同様に飲食なしとする。
- ・役員会の議事のうち、大学意見交換会については役員会開催前に大学代表者と事前協議する。

(4) 暁木会の会費会員(資料-4, 5-1, 5-2, 5-3)

- ・会計担当から会費会員に関して、現状及び課題について報告された。
- ・昨年度に84人が会費会員に新たに加入し、総数1240人に達した。
- ・今年度も幹事を中心に、職場や同窓の会員を勧誘し、会費会員の増員を目指す。
- ・会員名簿作成については課題もあるが、現制度を継続する。

(5) 暁木会ニュース(資料-6)

- ・広報担当から9月発行予定の暁木会ニュース(案)の説明があった。
- ・暁木会ニュースの9月発行に向け、印刷会社の連絡先交換等の取組みを始める。

(6) 暁木会会長・副会長が出席する行事(資料-7)

- ・KTC企画委員会、理事会には、会長および理事が対応する。
- ・KTC総会および神戸大学ホームカミングディは、会長・副会長に限らず可能な者が出席する。
- ・東京支部総会(6月下旬~7月上旬)、東海支部総会には会長が、広島支部、岡山支部には副会長が出席することを基本に調整を進める。

(7) その他

- ・濱村会長より、令和3年度に検討する事項について提案があった。
- ・神戸市、兵庫県の職員が会長、副会長、常任幹事6人を占めており、偏った状況であることから、それ以外の職域の者を幹事に加えることを検討する。
- ・支出削減、幹事の負担軽減のため、以下のことについて役員会で協議する。
 - 会員名簿の発行形態について。
 - 暁木会ニュースの発行回数(名簿発行年度)について。
- ・大学・学生支援を継続して実施していくこととし、その内容等について大学代表等と協議する。
- ・工学部創立100周年事業にも協力していく。